

製品名: CD132 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82200**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	42.3kDa

抗原情報

遺伝子名	CD132
別名	IL2RG; P64; CIDX; IMD4; SCIDX; IL-2RG; SCIDX1
遺伝子 ID	3561.0
SwissProt ID	P31785
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD132 (AA: 追加 23-262) の精製された組み換え断片。

背景

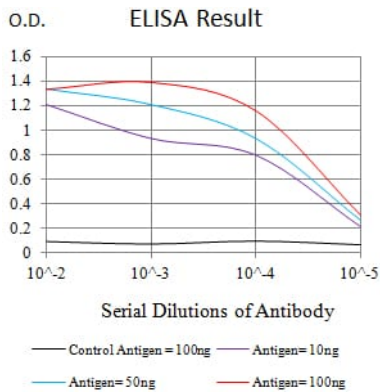
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インターロイキン-2、-4、-7、-21 を含む多くのインターロイキン受容体の重要なシグナル伝達成分であり、共通ガンマ鎖と呼ばれています。この遺伝子の変異は、X連鎖重症複合免疫不全症（XSCID）だけでなく、よ

り軽度の免疫不全疾患である X 連鎖複合免疫不全症 (XCID) も引き起こします。

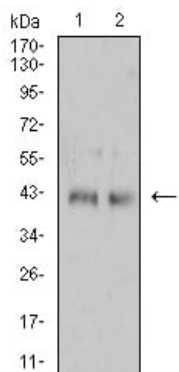
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路

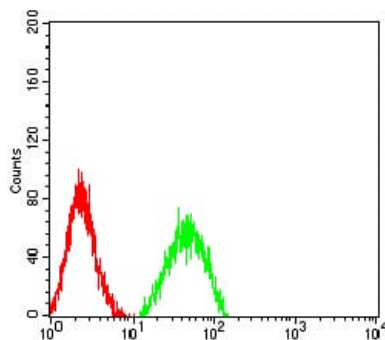
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Jurkat (1) および MOLT4 (2) 細胞溶解物に対する CD132 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD132 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。